



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月27日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 4063

URL <https://www.shinetsu.co.jp/jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 斉藤 恭彦

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理部長(氏名) 笠原 俊幸

TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 2021年8月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有(補足資料は当決算短信に綴じ込んでおります)

四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	434,239	20.8	128,818	41.7	130,831	37.4	95,725	38.1
2021年3月期第1四半期	359,339	△7.0	90,937	△15.4	95,238	△12.5	69,312	△17.5

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 182,795百万円(250.5%) 2021年3月期第1四半期 52,159百万円(△35.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	230.35	230.13
2021年3月期第1四半期	166.67	166.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	3,499,402	3,009,819	83.7	7,051.66
2021年3月期	3,380,615	2,886,625	83.2	6,769.72

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 2,930,511百万円 2021年3月期 2,813,137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	110.00	—	140.00	250.00
2022年3月期	—				
2022年3月期(予想)		150.00	—	150.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,700,000	13.6	485,000	23.7	500,000	23.4	363,000	23.6	873.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 13 頁「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022 年 3 月期 1 Q	416,662,793 株
	2021 年 3 月期	416,662,793 株
② 期末自己株式数	2022 年 3 月期 1 Q	1,085,146 株
	2021 年 3 月期	1,115,572 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022 年 3 月期 1 Q	415,565,972 株
	2021 年 3 月期 1 Q	415,866,202 株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 9
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 13
(会計方針の変更)	P. 13
(セグメント情報)	P. 14

(補足資料)

1. 四半期業績の推移	P. 16
2. 設備投資額と減価償却額 四半期推移 セグメント別実績及び年間予想	P. 17
3. その他決算主要項目	P. 18
4. 貸借対照表 前期末比増減の内訳	P. 18
5. キャッシュフロー計算書の概要	P. 19
6. 配当金の推移	P. 19
7. 生産拠点別セグメント売上高	P. 20
8. 市場別売上高	P. 20
9. 平均為替レートの推移	P. 20

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年4月1日～6月30日)は、経済成長率(GDPの伸び率)を見るかぎり、世界の経済は力強く伸長しました。世界銀行は昨年、今年の世界の経済見通しについて、「景気後退後では過去80年で最も高い成長率」と述べました。当社グループは、予断をもって当たることなく、従業員の健康と安全を最優先に、高操業の維持と安定供給の確保、債権保全などの事業要件に注力し、顧客との意思疎通を保ち、顧客にとって価値ある製品の開発を推進し、揺るぎない品質の製品を安定的に供給しました。また、投資案件は計画に沿って実行しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

当社は、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更いたします。新しい報告セグメントの各セグメントに属する主要製品及びサービスは、添付資料14頁「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載の通りです。この変更により、当社事業の目指すところがより明瞭になり、また事業が向き合い貢献していく市場や産業に、より相応した報告になります。

加えて、生産拠点別セグメント売上内訳(当決算短信補足資料20頁)を添え、報告の充実を図ります。

(億円)

	2021年3月期 第1四半期 (4月～6月)	2022年3月期 第1四半期 (4月～6月)	増減
売上高	3,593	4,342	(20.8%) 749
営業利益	909	1,288	(41.7%) 379
経常利益	952	1,308	(37.4%) 356
親会社株主に帰属する純利益	693	957	(38.1%) 264
ROIC(年換算)	16.0%	21.5%	5.5ポイント
ROE(年換算)	10.4%	13.3%	2.9ポイント
ROA(年換算)	11.9%	15.2%	3.3ポイント
1株当たり純利益	167円	230円	63円

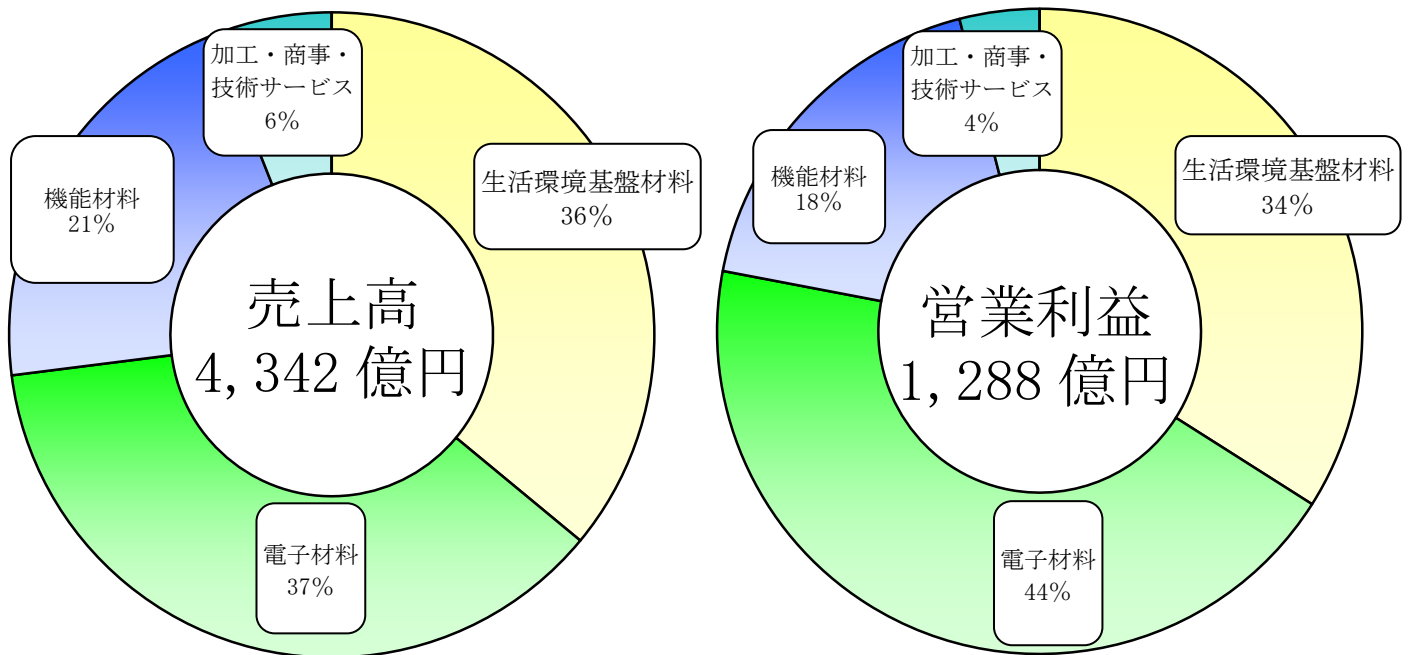
(注) ROIC(投下資本利益率) = $\frac{\text{税引後営業利益}}{\text{純資産} + \text{有利子負債} - \text{手持資金}}$

ROIC、ROE(自己資本純利益率)、ROA(総資産経常利益率)の年換算は、それぞれ第1四半期の税引後営業利益、親会社株主に帰属する純利益、経常利益を4倍して算出しております。

※本資料において億円単位で記載している金額は、億円未満を切捨てにより表示しております。

セグメント別売上高と営業利益

	売上高			営業利益		
	2020年 4月～6月	2021年 4月～6月	増減	2020年 4月～6月	2021年 4月～6月	増減
生活環境基盤 材	1,137	1,571	(38.1%) 434	195	441	(2.3倍) 246
電子材料	1,444	1,611	(11.5%) 167	518	567	(9.4%) 49
機能材料	774	916	(18.3%) 142	162	227	(39.4%) 65
加工・商事 ・技術サービス	236	243	(2.9%) 7	30	53	(76.1%) 23
合計	3,593	4,342	(20.8%) 749	909	1,288	(41.7%) 379

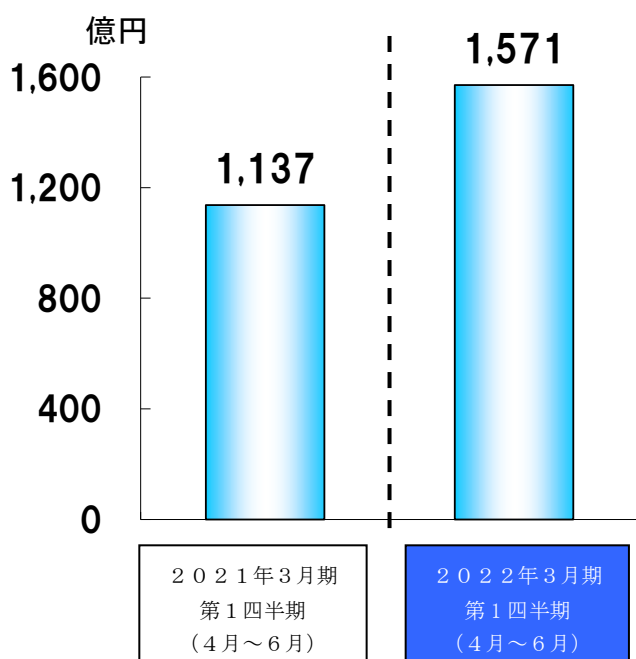


生活環境基盤材料事業

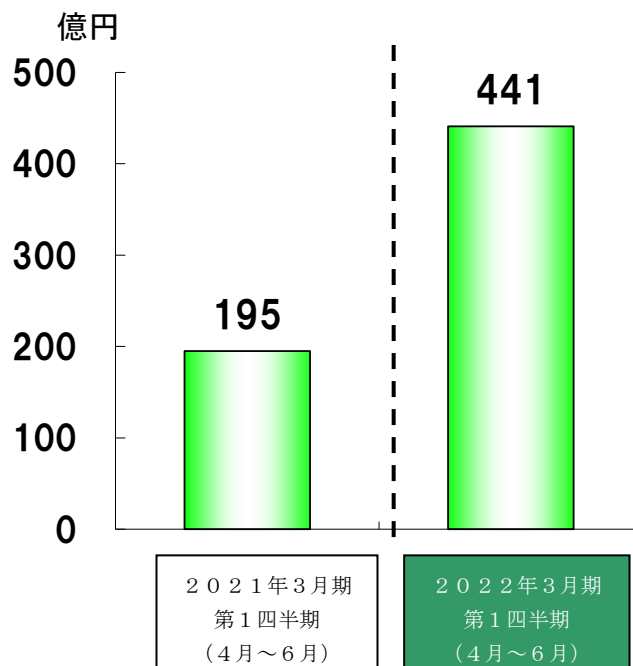
	2020年 4月～6月	2021年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	1,137	1,571	38.1
営業利益	195	441	2.3倍

塩化ビニルは、世界の強い需要の伸びに支えられて製品価格が上昇しました。米国シンテック社で今年2月に起きた大寒波による生産減や鹿島工場での定修を除けば、全拠点でフル操業を維持しました。

売上高



営業利益



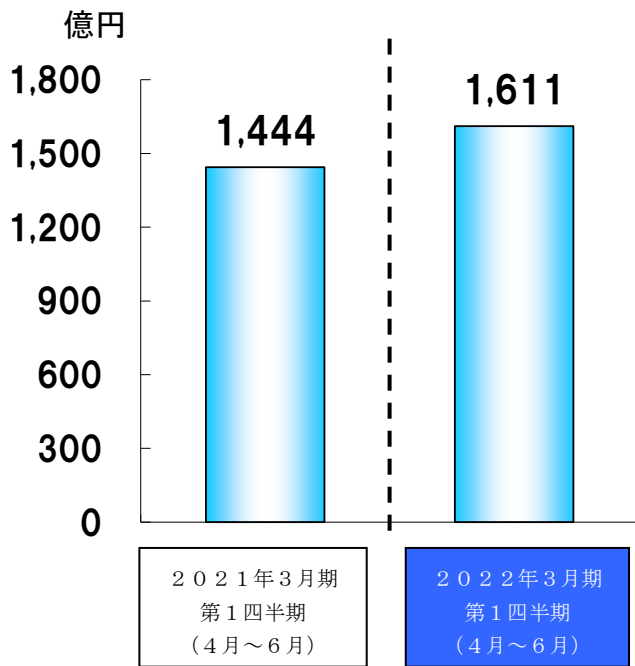
- 主要国での住宅不足やインフラへの財政投資もあり、塩ビ樹脂に対する基礎的需要は今後も伸長。
- 北米（シンテック社）での新設能力が後半寄与。

電子材料事業

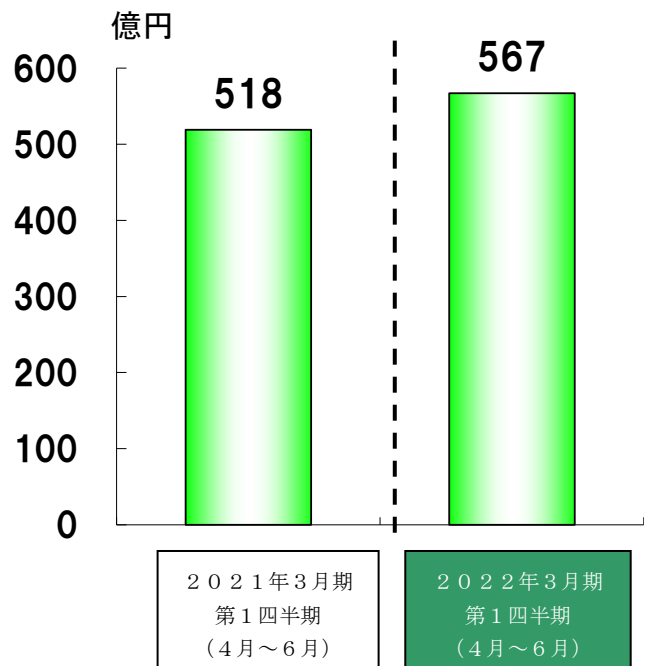
	2020年 4月～6月	2021年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	1,444	1,611	11.5
営業利益	518	567	9.4

幅広い分野向けに旺盛な需要が続く半導体デバイス用途に、半導体シリコン、フォトレジスト、マスクブランクス等の製品が高水準な出荷を継続しました。希土類磁石は、自動車向け、ファクトリーオートメーション、ハードディスクドライブほか全方位で力強く推移しました。

売上高



営業利益



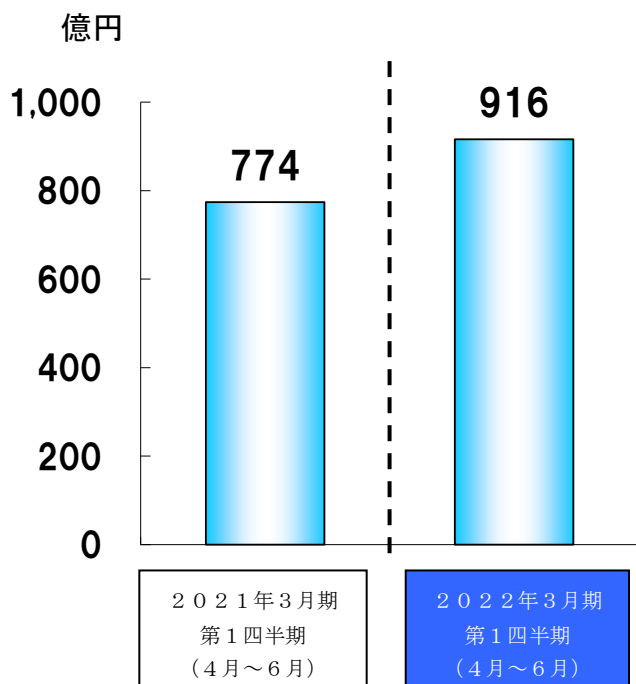
- 継続する半導体デバイス需要の拡大と進化に適時対応。
- カーボンニュートラルに向けた電動・駆動に不可欠な技術と素材の供給。
- 新規パッケージ材料及び EUV ブランクスの開発が進捗。

機能材料事業

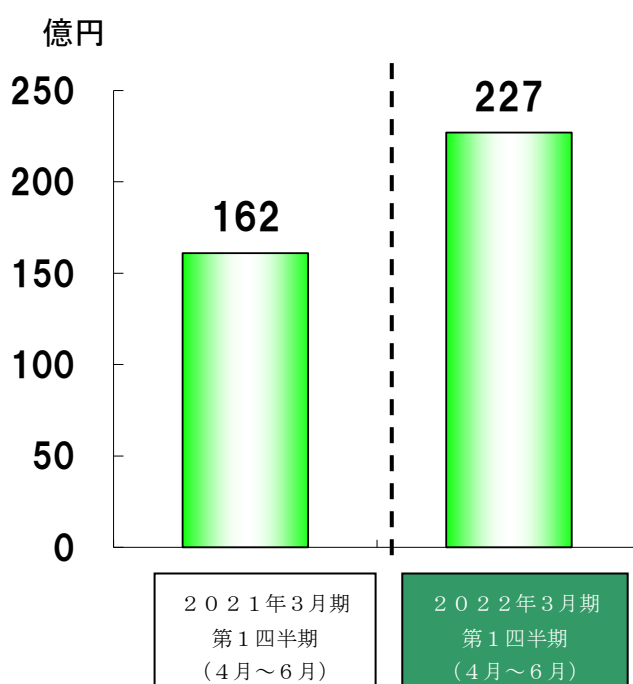
	2020年 4月～6月	2021年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	774	916	18.3
営業利益	162	227	39.4

前年同期に経済活動制限がパーソナルケア需要にもたらした落込みは今年に入り、解消しました。車載用での在庫調整も終了し、出荷は順調でした。ヘルスケア用製品は引続き底堅く推移しました。こうした需要増に応える一方で価格修正に着手しました。

売上高



営業利益

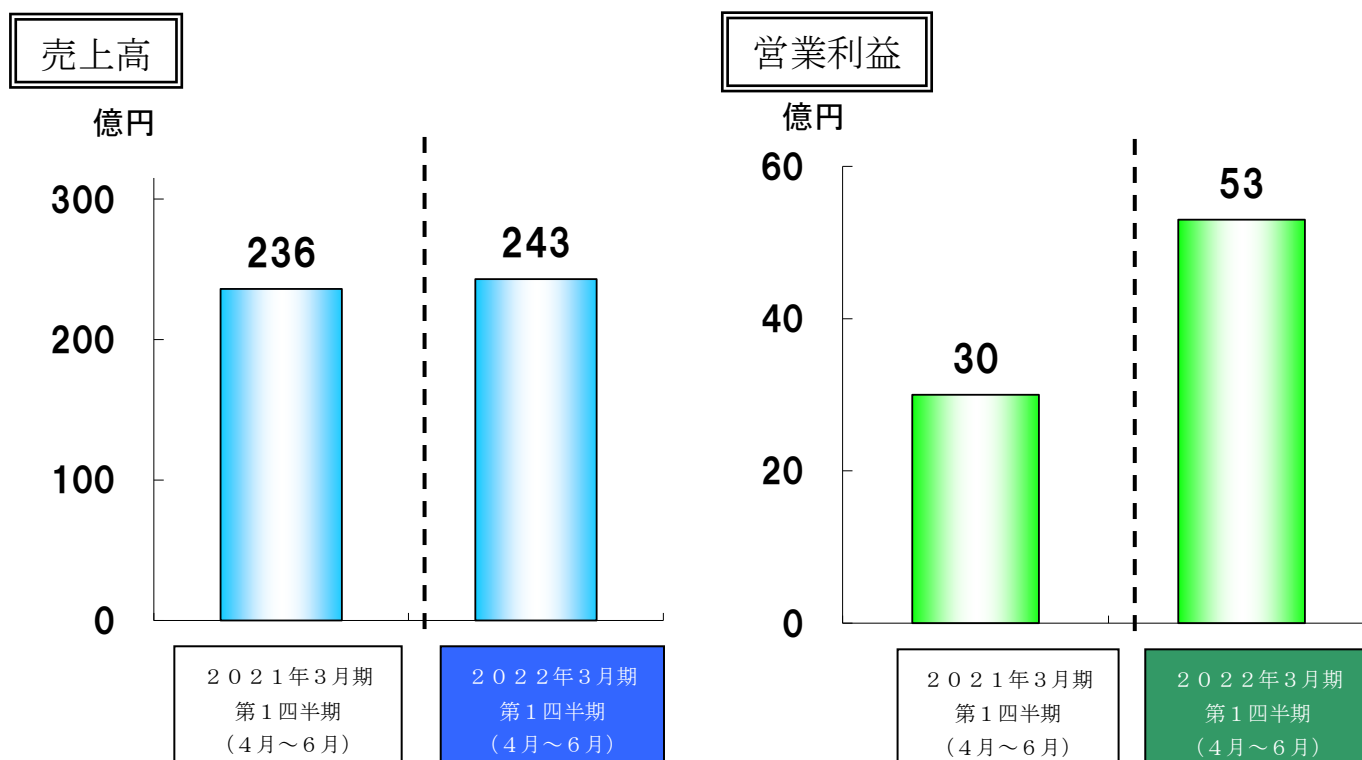


- 温室効果ガス削減に役立つ製品の拡充。
- シリコン事業における多角的結合（インテグレーション）の充実。
- 車載用リチウムイオン電池負極に求められる特性を満たすシリコン負極材を開発。

加工・商事・技術サービス事業

	2020年 4月～6月	2021年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	236	243	2.9
営業利益	30	53	76.1

半導体ウエハー容器の出荷は発送・納入用も工程内用も好調で、自動車用入力デバイスの生産・出荷も需要の回復に即応しました。



- 半導体ウエハー出荷容器は能力増強に着手。塩ビ関連製品の価格改定打ち出し。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、今年全般として伸長すると期待されています。その一方で、感染の揺れ戻しが起こるなど、前提の見直しを要する事態もありえます。そのような様々なリスク要因がある中で当社グループは、全ての事業を伸ばすための取り組みを押し進めます。開発投資も緩めず、早期に実現させます。ROE、ROICについても、収益を伸ばすことで向上を目指します。

2022年3月期の連結業績予想につきましては、以下の通りです。

(億円)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	前年同期比
売上高	14,969	17,000	13.6%
営業利益	3,922	4,850	23.7%
経常利益	4,051	5,000	23.4%
親会社株主に 帰属する純利益	2,937	3,630	23.6%
1株当たり 純利益	707円	873円	166円
1株当たり 年間配当金	250円	300円	50円

※当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

配当金につきましては、中間、期末共に1株当たり150円を予想しております。これにより、7期連続の増配となり、年間合計の配当予想は前期より50円増の1株当たり300円となります。

連結業績、及び配当の予想は、本日、別途「業績予想および配当予想に関するお知らせ」においても開示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	866,882	897,692
受取手形及び売掛金	343,896	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	372,277
有価証券	286,039	262,219
棚卸資産	365,032	373,492
その他	59,085	76,684
貸倒引当金	△6,028	△5,822
流動資産合計	1,914,909	1,976,542
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	559,992	586,622
その他（純額）	605,156	641,531
有形固定資産合計	1,165,149	1,228,154
無形固定資産	8,922	9,347
投資その他の資産		
投資その他の資産	293,815	287,535
貸倒引当金	△2,180	△2,178
投資その他の資産合計	291,635	285,357
固定資産合計	1,465,706	1,522,859
資産合計	3,380,615	3,499,402

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	125,410	130,851
短期借入金	11,768	11,669
未払法人税等	48,049	30,450
引当金	4,370	3,425
その他	173,648	173,780
流動負債合計	363,246	350,176
固定負債		
長期借入金	15,986	17,193
退職給付に係る負債	41,456	42,830
その他	73,300	79,382
固定負債合計	130,743	139,406
負債合計	493,990	489,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,954	129,000
利益剰余金	2,616,081	2,650,967
自己株式	△12,612	△12,270
株主資本合計	2,851,842	2,887,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,027	26,521
繰延ヘッジ損益	△2,703	△1,624
為替換算調整勘定	△58,618	20,640
退職給付に係る調整累計額	△2,409	△2,142
その他の包括利益累計額合計	△38,704	43,395
新株予約権	2,014	1,942
非支配株主持分	71,473	77,364
純資産合計	2,886,625	3,009,819
負債純資産合計	3,380,615	3,499,402

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	359,339	434,239
売上原価	231,200	264,383
売上総利益	128,139	169,856
販売費及び一般管理費	37,201	41,037
営業利益	90,937	128,818
営業外収益		
受取配当金	1,151	1,167
持分法による投資利益	1,159	1,351
その他	4,115	1,088
営業外収益合計	6,426	3,607
営業外費用		
為替差損	1,136	365
固定資産除却損	91	538
その他	897	689
営業外費用合計	2,126	1,593
経常利益	95,238	130,831
税金等調整前四半期純利益	95,238	130,831
法人税、住民税及び事業税	22,481	27,143
法人税等調整額	2,935	4,864
法人税等合計	25,416	32,007
四半期純利益	69,821	98,823
非支配株主に帰属する四半期純利益	508	3,097
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,312	95,725

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	69,821	98,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,505	1,479
繰延ヘッジ損益	△105	1,082
為替換算調整勘定	△21,108	80,846
退職給付に係る調整額	151	266
持分法適用会社に対する持分相当額	△104	297
その他の包括利益合計	△17,661	83,971
四半期包括利益	52,159	182,795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,273	177,826
非支配株主に係る四半期包括利益	△113	4,969

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第 1 四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第 1 四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。この結果、利益剰余金の当期首残高は 2,133 百万円減少しております。

また、収益認識会計基準等の適用が当第 1 四半期連結累計期間の売上高、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当第 1 四半期連結会計期間より、「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第 89-2 項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法による組替えは行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

① 報告セグメントの概要

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更いたします。この変更により、当社事業の目指すところがより明瞭になり、また事業が向き合い貢献していく市場や産業により相応した報告になります。尚、セグメントを構成する事業単位は、それぞれで分離された財務情報が入手でき、意思決定機関において、経営資源の配分決定や業績評価のために定期的に検討を行う対象です。新しい報告セグメントの各セグメントに属する主要製品及びサービスは、下記の通りです。

セグメント	主要製品・サービス	摘要
生活環境基盤 材料事業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、 メタノール、クロロメタン、ポパール	環境負荷を押えてインフラ 及び生活を支える。
電子材料事業	半導体シリコン、希土類磁石(電子産業用・一般用)、 半導体用封止材、LED用パッケージ材料、 フォトレジスト、マスクブランクス、合成石英製品	電子・光・磁気をより良 く、至る所で応用するた めの材料技術を提供す る。
機能材料事業	シリコーン、セルロース誘導体、金属珪素、 合成性フェロモン、塩ビ・酢ビ共重合樹脂、 液状フッ素エラストマー、ペリクル	求められるより良い機能を 多岐に亘り提供する。
加工・商事 ・技術サービス事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、 商品の輸出入、エンジニアリング	材料の応用とエンジニア リングの活用で課題解決 に答える。

② 報告セグメントの売上高、利益（又は損失）に関する情報

(1) 当第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	生活環境基盤 材料事業	電子材料事業	機能材料事業	加工・商事・ 技術サービス 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	157,123	161,103	91,654	24,357	434,239	—	434,239
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,438	1,160	5,313	29,136	38,049	(38,049)	—
計	159,562	162,264	96,967	53,494	472,289	(38,049)	434,239
セグメント利益 (営業利益)	44,106	56,747	22,708	5,352	128,914	(96)	128,818

(注) セグメント間取引消去によるものです。

(2) 前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

(※) 変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	生活環境基盤 材料事業	電子材料事業	機能材料事業	加工・商事・ 技術サービス 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	113,783	144,429	77,444	23,681	359,339	—	359,339
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,235	2,469	4,440	30,305	39,450	(39,450)	—
計	116,018	146,899	81,884	53,987	398,790	(39,450)	359,339
セグメント利益 (営業利益)	19,598	51,856	16,284	3,039	90,779	158	90,937

(注) セグメント間取引消去によるものです。

(補足資料)

1. 四半期業績の推移

(単位：億円)

	2021年3月期					2022年 3月期
	第1四半期 2020年 4-6月	第2四半期 2020年 7-9月	第3四半期 2020年 10-12月	第4四半期 2021年 1-3月	通期	第1四半期 2021年 4-6月
売上高	3,593	3,511	3,798	4,064	14,969	4,342
生活環境基盤材料	1,137	1,068	1,253	1,399	4,858	1,571
電子材料	1,444	1,480	1,490	1,541	5,956	1,611
機能材料	774	729	797	841	3,142	916
加工・商事・ 技術サービス	236	233	257	282	1,010	243
営業利益	909	933	1,007	1,071	3,922	1,288
生活環境基盤材料	195	185	254	359	996	441
電子材料	518	536	530	475	2,060	567
機能材料	162	170	181	192	707	227
加工・商事・ 技術サービス	30	41	42	48	163	53
経常利益	952	970	1,008	1,120	4,051	1,308
親会社株主に帰属する 当期純利益	693	709	730	804	2,937	957
研究開発費	123	121	129	137	512	140
海外売上高	2,649	2,581	2,817	3,022	11,071	3,271
連結売上高に 占める割合	74%	74%	74%	74%	74%	75%

2. 設備投資額と減価償却額 四半期推移 セグメント別実績及び年間予想

(億円)

	2021年3月期					2022年3月期
	第1四半期 2020年 4-6月	第2四半期 2020年 7-9月	第3四半期 2020年 10-12月	第4四半期 2021年 1-3月	通期	第1四半期 2021年 4-6月
設備投資額	527	582	636	541	2,288	467
生活環境基盤材料	272	247	249	264	1,034	157
電子材料	171	255	270	187	884	216
機能材料	70	75	110	86	342	83
加工・商事・ 技術サービス	16	7	6	10	41	12
減価償却費	311	344	371	410	1,438	352
生活環境基盤材料	92	112	115	122	443	115
電子材料	138	148	167	190	645	153
機能材料	70	72	78	87	308	75
加工・商事・ 技術サービス	10	11	11	12	45	9

年間予想

(億円)

	2022年3月期 予 想
設 備 投 資 額	2,200
減 価 償 却 額	1,600

3. その他決算主要項目

(億円)

	2021年3月期 第1四半期 6月末	2022年3月期 第1四半期 6月末	2021年3月末
純 資 産	27,293	30,098	28,866
総 資 産	31,796	34,994	33,806
1株当たり純資産	6,394円	7,052円	6,770円
有利子負債残高	237	288	277
期末従業員数	23,148人	24,196人	24,069人
為替レート：1-3月平均 (US\$) 4-6月平均	108.9 107.6	105.9 109.5	

(注) 1-3月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用しました。

4. 貸借対照表 前期末比増減の内訳

(億円)

	2021年 3月末	2021年 6月末	前期末比	内訳		2021年 3月末	2021年 6月末	前期末比	内訳		
				海外子会社 換算レート差 による影響	実質増減				海外子会社 換算レート差 による影響	実質増減	
流動資産	19,149	19,765	616	445	171	流動負債	3,632	3,501	△131	58	△189
現金・預金	8,668	8,976	308	270	38	支払手形 買掛金	1,254	1,308	54	27	27
受取手形 売掛金	3,438	3,722	284	91	193	短期借入金	117	116	△1	3	△4
有価証券	2,860	2,622	△238	1	△239	未払法人税等	480	304	△176	7	△183
たな卸資産	3,650	3,734	84	79	5	その他	1,780	1,772	△8	21	△29
その他	530	708	178	4	174	固定負債	1,307	1,394	87	52	35
						負債合計	4,939	4,895	△44	110	△154
固定資産	14,657	15,228	571	516	55	株主資本	28,518	28,871	353	0	353
有形固定資産	11,651	12,281	630	497	133	その他の包括 利益累計額	△387	433	820	824	△4
無形固定資産	89	93	4	2	2	新株予約権 非支配株主持分	734	793	59	27	32
投資その他の 資産	2,916	2,853	△63	17	△80	純資産合計	28,866	30,098	1,232	851	381
資産合計	33,806	34,994	1,188	961	227	負債・純資産 合計	33,806	34,994	1,188	961	227

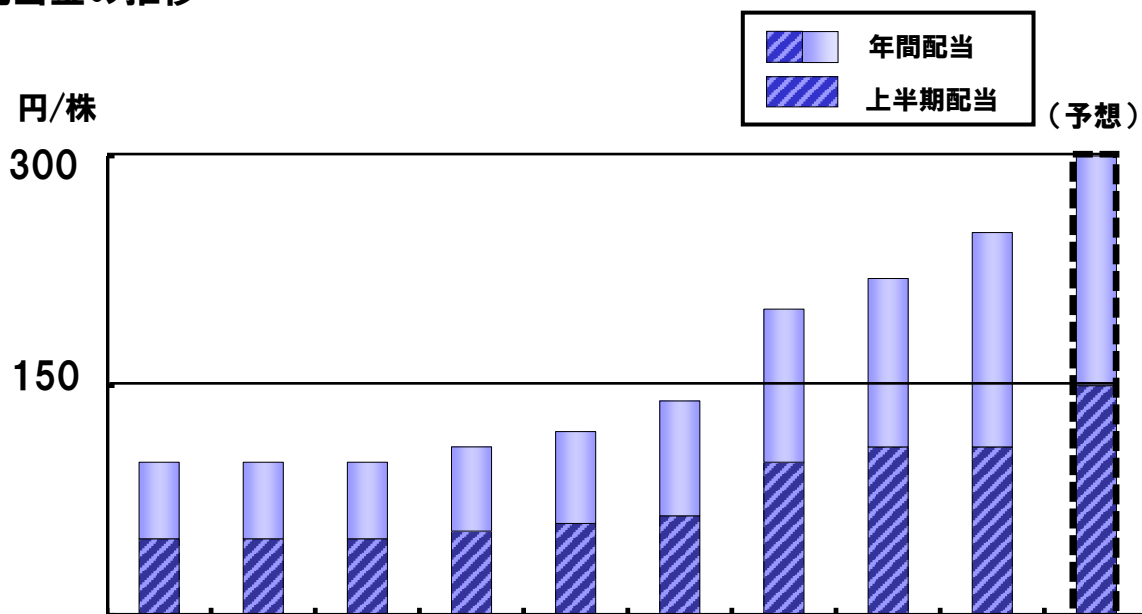
5. キャッシュ・フロー計算書の概要

(億円)

	2020年 4月～6月	2021年 4月～6月	増減
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	599	850	251
税金等調整前純利益	952	1,308	356
法人税等の支払額	△ 492	△ 470	22
減価償却費	311	352	41
運転資本の増減額	△ 133	△ 181	△ 48
その他	△ 37	△ 159	△ 122
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	288	△ 726	△ 1,014
設備投資支出	△ 536	△ 511	25
有価証券増減額	△ 193	△ 7	186
定期預金の増減額	1,016	△ 201	△ 1,217
その他	1	△ 6	△ 7
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 462	△ 574	△ 112
借入金増減額	5	0	△ 5
配当金支払額	△ 457	△ 581	△ 124
その他	△ 10	6	16
IV 換算差額ほか	△ 50	122	172
現金・現金同等物増減額	375	△ 328	△ 703
現金・現金同等物残高	7,826	7,687	△ 139
有利子負債残高	237	288	51

(注) 簡略的な方法により作成しております。

6. 配当金の推移



		2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
配当金	上半期	50円	50円	50円	55円	60円	65円	100円	110円	110円	※ 150円
	年間	100円	100円	100円	110円	120円	140円	200円	220円	250円	※ 300円
1株当たり 当期純利益	年間	248.9円	267.2円	302.0円	349.5円	412.9円	624.3円	726.0円	755.2円	706.8円	※ 873.5円
配当性向	年間	40.2%	37.4%	33.1%	31.5%	29.1%	22.4%	27.5%	29.1%	35.4%	※ 34.3%

※ 予想

7. 生産拠点別セグメント売上高

(億円)

		生活環境 基盤材料	電子材料	機能材料	加工・商事・ 技術サービス	連結
2020年 4月～6月	国内で 生産	151	1,198	492	178	2,021
	海外で 生産	986	245	282	58	1,571
	計	1,137	1,444	774	236	3,593
2021年 4月～6月	国内で 生産	240	1,257	572	160	2,231
	海外で 生産	1,330	353	344	82	2,111
	計	1,571	1,611	916	243	4,342

8. 市場別売上高

(億円)

	日本	海外					計	連結
		米国	アジア・オセアニア		欧州	その他		
			うち、中国					
2020年 4月～6月	26%	22%	33%	10%	11%	8%	74%	3,593
	943	786	1,187	351	401	274	2,649	
2021年 4月～6月	25%	26%	31%	9%	10%	9%	75%	4,342
	1,070	1,117	1,362	385	418	372	3,271	

(注) %は連結売上高に占める割合を示しています。

9. 平均為替レートの推移

		US\$ (円/\$)				EUR (円/€)					
		3ヵ月	6ヵ月		12ヵ月		3ヵ月	6ヵ月		12ヵ月	
			1～6月 7～12月	4～9月 10～3月	1～12月	4～3月		1～6月 7～12月	4～9月 10～3月	1～12月	4～3月
2020年	1～3月	108.9	108.3	106.8	106.1	120.1	119.3	121.8	123.7		
	4～6月	107.6				118.5					
	7～9月	106.2	106.9			124.1	124.3				
	10～12月	104.5	105.4			124.5	126.1				
2021年	1～3月	105.9	107.7			127.7	129.8				
	4～6月	109.5				132.0					

※1～3月平均為替レートは海外子会社の損益を連結する際に使用しております。

	US\$	EUR
2021年7月以降の会社想定レート	110円/\$	130円/€